

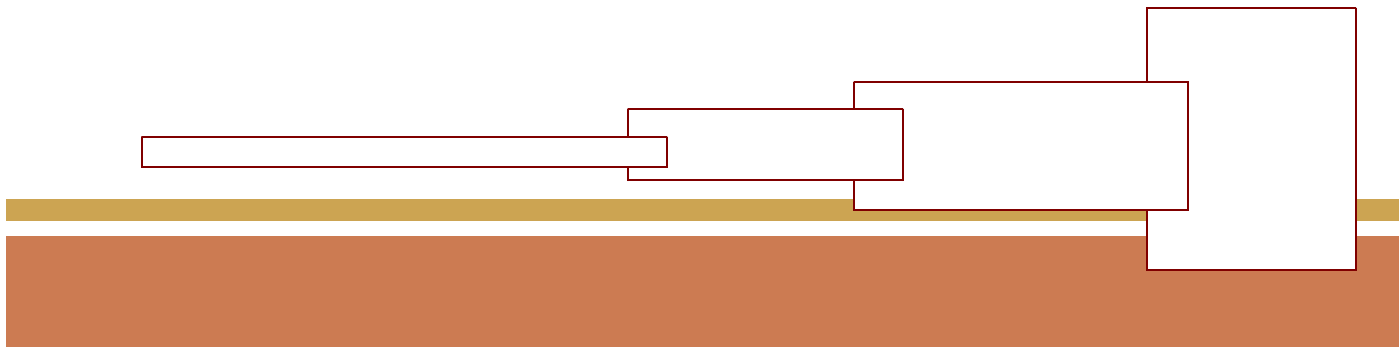
「かしこい我が家」づくりを目指す保護者の皆様への「メッセージ」です。
「家庭教育、基本のキ」としてまとめたものです。

＜家庭教育基本のキ＞ かしこい我が家

- 第1回「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しませよう！
- 第2回「価値(大切さ)」、「意味(意味付け)」、「秩序(実利的に行動)」
- 第3回 毎月1回は楽しいイベントを
- 第4回 家庭でこそ『5S（整理・清掃・整頓・清潔・躰）教育を！

2025年7月7日(月)

開倫塾
塾長 林 明 夫



＜家庭教育基本のキ＞「かしこい我が家（第1回）」

「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しませよう！

開倫塾

塾長 林明夫

Q 1 : こどもたちを、かしこく育てたいのですが、どうしたらよいでしょうか。

A : (1) ①一人一人のこどものよいところを、どんな小さなことでも OK ですから、一日一つ探してほめること、高く評価することを、まずは、おすすめします。



②「すごいね」「よく頑張って偉いね」と、毎日毎日一回はほめ、高く評価し、これからは、少しずつでもいいから、頑張るよう、励ましてあげてください。

③これが、「かしこい我が家づくり」の第一歩です。

(2) ①家の中の、みんなの集まる場所に、「辞書（国語辞典、漢字辞典、英和辞典、和英辞典）」「地図帳」「年表」などを、置いておくこと。

②そして、保護者の皆様は、意味のわからないことばや読み方がわからないことばがあったら「気持ちが悪い」と考え、ためらうことなく、辞書を用いて調べる。

③その姿を、黙ってこどもたちに見せる。

(3) ① TV を見、新聞や、雑誌を読んでいて、地名が出てきたら、ためらわず、「地図帳」を開き、その地名の場所を確かめる。



②年号が出てきたら、ためらわず、「年表」を開き、確かめる。

③「地図帳」や「年表」で、地名や年号を確かめる。その姿を、黙ってこどもたちに見せる。

(4) ①「辞書」や「地図帳」「年表」は、学校時代使っていたもので、十分です。むしろ、そのほうがよいと考えます。



②なぜか。中学・高校時代に学んだこと、使用した教科書や「辞書」「地図帳」「年表」は社会に出てからも役に立つ、学校の勉強は社会に出てからも役に立つことが、こどもたちにも自然にわかるからです。

③これは、最高の家庭教育です。



Q 2 : 「新聞」は家で購読したほうがよいのですか。最近、新聞が値上がりしていますし、読み終わったあと場所をとり、片付けるのが大変です。

A : (1) ①「新聞」は社会の番犬、ここがおかしいと気づいたことを、「わんわん」と吠え叫び、「5W1H」のかたちで、わかりやすく、また、論理的・分析的に、読者に伝えてくれるものです。

②「新聞」を読み、身につくことは何か。

③それは、「これはちょっとおかしいのではないか」と立ち止まって考える力、「批判的思考（クリティカル・シンキング）能力」です。論理的・分析的に、順序だてて、「自分で考える力」です。

(2) ①ぜひ、こどもたちに、「毎日 30 分間、一面から舐めるように新聞を読む習慣」を、小学生、中学生、高校生のうちに身につけさせてください。

②ご家庭では、まずは保護者の皆様が、「新聞」を、毎日 30 分以上、一面から舐める

ように読み、読み終わった新聞をこどもたちにプレゼントしてあげてください。

③昨日の新聞、先週、先月の新聞でも OK です。世の中には、「新聞」というものがあり、どのようなことが載っているのかを知るだけでも勉強になります。「社会を知る」のに、新聞ほど役に立つものはありません。

(3) ①英語の好きな保護者の皆様は、ぜひ、「英字新聞」をご家庭で購読。「英字新聞」も、こどもたちのいる場所で、毎日 30 分以上、一面からゆっくり目をお通しください。その姿を、見せてあげてください。

②そして、ここ面白いから見てごらんと、見出しや写真だけでもご紹介ください。

③英語好きの小学生高学年、中学生、高校生に、おすすめの英字新聞は、読売新聞の「Japan News」。

○かなり英語の読解力のある人には、「Japan Times」と、「New York Times」(Japan Times の中に入っています) がおすすめです。



Q 3 : 家庭には本をたくさん置いておいたほうがよいのですか。

A : (1) ① 2021 年の文部科学省の「全国学力テスト」で、本が 501 冊以上ある家庭のこどもは、国語や算数・数学の正答率が高く、本の冊数が少ない家庭のこどもは、正答率が低いという報告がありました。

②本の冊数が多くても、飾ってあるだけでは、何の意味もありますが、保護者が、自分の興味関心のある本を、一心不乱に読む姿は、こどもの読書を促進すると考えます。



③様々な方々の「自叙伝（伝記）」を読むと、気に入った本をむさぼるように読む姿が描かれています。

(2) 読解力の基礎は、幅広い読書です。どうか、こどもたちに読ませたい本も含めて、ご家庭の本棚を充実させることをおすすめします。「学習漫画」はおすすめです。

(3) <例えば>

①「マンガ日本の歴史」「マンガ世界の歴史」など全集は、超おすすめです。

②中学生、高校生が、「マンガの歴史全集」を読みだし、全体像をつかみながら歴史を学んだら、高校入試、大学入試でも役に立ちます。

③「歴史の教科書の 10 ページ分」が、「一冊」ずつ書いてありますので、「理解」が深まるからです。

○どのような本を家庭の本棚に並べたらよいか。これから皆様で考えてまいりましょう。

Q 4 : 最後に一言どうぞ。

A : (1) 「社会教育施設」と呼ばれる、「公共図書館」「美術館」「博物館」「歴史館」「音楽ホール」「体育館」「武道館」「運動場」「公園」「科学館」「宿泊施設」「産業資料館」などなど、ご家族で訪問、ご活用を。



(2) 施設の目的や使用方法、マナーなどを、ご一緒に考え、学ぶことをお勧めします。特に、「学校図書館」と同時に、「公共図書館」に慣れ親しみ、「辞書」「新聞」「読書」に親しむことは、「かしこい我が家」作りに直結します。

(3) 月に何回かは、「街の本屋さん」を訪問、どこに何が置いてあるかを知り尽くす。「古本屋さん」も同じように、定期的に訪問、ご活用ください。

2025 年 7 月 5 日 (土) 23 時 24 分

「価値(大切さ)」、「意味(意味付け)」、「秩序(自律的に行動)」

開倫塾

塾長 林明夫

＜家庭教育・基本のキ＞「かしこい我が家（第2回）」です。



Q 1：林さんがよくいう「価値」「意味」「秩序」とは何ですか。

A：（1）①ものごとを考えるときに、参考になることばです。

②家庭教育を考えるときにも、参考になるのではないかと思います。ご紹介させていただきます。

③何か大切なことを考えるときに、もしかしたら、お役に立つことば（考え方）です。私の大好きなことばです。

○家庭でも「ご活用」ください。

（2）①「価値」とは、そのことの「大切さ」です。

②「意味」とは、そのことが、自分にとり、どのような意味があるかを考えることです。そして、「意味付け」を行うこと。

③「秩序」とは、ではどうするかを自分の力で考え、やること、やらないことを自分で決める。そして、自分自身のルール、「秩序」をもって「自律的に行動」することです。

（3）人生の節目、節目で、何か大切なことを、考え、決めなければならないときにお役に立つ、この「価値（大切さ）」「意味（意味づけ）」「秩序」を、ご家庭でもご活用ください。

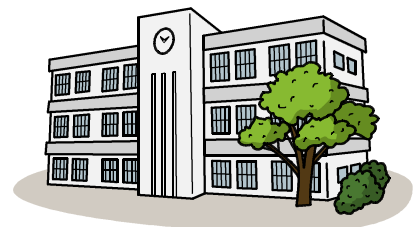
Q 2：例えばどのような場合ですか。

A：（1）小学校を卒業後、どの中学校に進学するか。

- ①「地元の公立中学校」
- ②「地元外の公立中学校」
- ③「公立中高一貫学校」
- ④「私立中学校」

（2）中学校を卒業後、どの高校に進学するか。

- ①「公立高校」



②「私立高校」

③「高等専門学校（高専）」

(3) 高校卒業後、どうするのか。

①「就職」（約 1 割）

②「4 年制大学進学」（約 6 割）

③「短期大学進学」「専門学校進学」「専修学校進学」（約 3 割）

○自分の進路を考えると、「価値（大切さ）」「意味（意味付）」「秩序（自分の行動のルールは自分で決める）」。



Q 3：どのように「活用」したらよいのですか。

A：(1) ①希望する進学先・就職先の「価値（大切さ）」は何かを考える。

②その学校・就職先の、子ども本人にとっての「意味」とは何かを考える。

③その学校・就職先に進むために、これからどうするかを考える。
今からすべきこと、しないことを考え、自分の力で決める。
そして、秩序をもって自律的に行動する。



(2) ①「クラブ活動」をどうする。＜文化・芸術部か、運動部か＞

②「習いごと」をどうする。＜スイミング・ピアノ・習字＞

③「スマホ」「タブレット」「ノートパソコン」をどうする。＜プログラミング＞

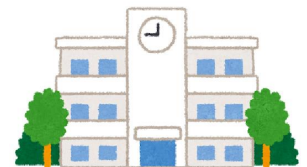


(3) 人生の節目、節目で、ものごとを考え、どれか一つに決めなければならないときに、役に立つ考え方を予め準備しておくことも、大切な「家庭教育」です。江戸時代の「家訓」のようなものがあると、いざというときに便利です。

Q 4：「価値」「意味」「秩序」について、もう少しお話しください。

(1) この「価値」「意味」「秩序」は、東京大学名誉教授松永澄夫先生から、直接、お教えいただいた考え、「哲学」で用いられる考えです。

(2) 「哲学」の目的は、「よく生きること」です。「価値」「意味」「秩序」という考えを用いて、一人一人が、自分らしく、「よく生きる」ためのことばです。



(3) 開倫ユネスコ協会では、毎年 11 月第 3 木曜日の「ユネスコ世界哲学の日」に、「価値・意味・秩序、今哲学しよう」を合言葉に、記念講演会を 10 年以上毎年開催しています。

2025 年 7 月 6 日（日）21 時 54 分

毎月 1 回は楽しいイベントを

開倫塾

塾長 林明夫

＜家庭教育・基本のキ＞「かしこい我が家（第3回）」です。

—毎月、1～2回は、楽しいイベントを—

Q 1：今日は 7 月 7 日、「七夕」です。「七夕の日」には、家庭でも何かした方がよいのですか。

A：「星に願いを」、みんなで、「紙で短冊を作り、願い事を書く」のも一興、趣深い。



(1) 日本国民や世界の人々、地域の人々が、大切に、大切にしている「文化・伝統・歴史」に基づく記念日などは、食事の時に、心ばかりの一品や、お菓子や甘いものを出し、一言添えるなどして、ご家庭でも大切になさることを、おすすめします。

(2) ＜例＞

1 月は「お正月」

2 月は「節分」(豆まき)

3 月は「ひな祭り」、「春分の日 (春のお彼岸)」

4 月は、「お花見」

5 月は、「端午の節句 (こどもの日)」

6 月は、「～」

7 月は、「七夕」

8 月は、「お盆」「終戦記念日」

9 月は、「秋分の日 (秋のお彼岸)」「敬老の日」

10 月は、「新聞週間」「読書週間」「ハロウィーン」

11 月は、「文化の日」「ユネスコ世界哲学の日 (毎年 11 月第 3 木曜日)」

12 月は、「クリスマス」「大晦日」



(3) ①いつ何をしたらよいのかは、お近くの「保育園」「幼稚園」「老人ホーム (特別養護老人ホーム)」などの、毎月の「お楽しみイベント (行事)」が参考になります。HP で紹介されています。

②あまり大げさにせず、「今日は、～の日なので、御馳走ね」と、心ばかりの一品や、お菓子・甘いものを添えるだけでも、立派な「家庭教育」となります。



③ご家族一人一人の「お誕生日」や、「入学式」「卒業式」「学期の終業式」の日などにも、心ばかりの一品や、お菓子・甘いものを添えて、「今日は～の日なのでご馳走ね。おめでとう。よく頑張りました」と一言添えることは、素晴らしい家庭教育です。

Q 2 : 「食事の時に、心ばかりの一品添える」や、「ジュースにお菓子・甘いもの」だけでよいのですね。

A : その通りです。



(1) あまり無理をすることはありません。みんなで楽しみ、お祝いする。家庭教育の基本は、「無理をしない」で「自然に」です。ただ、一つ一つの会の「趣旨」だけは「明確に」お伝えください。

(2) ①部活動で入賞したり、学校や様々な団体で「表彰」されることがあれば、「お祝いの会」(ジュースとお菓子1つでも十分です)を開催してあげてください。

②「開倫ユネスコ協会」の「文藝大賞」にご応募、10月の表彰式にご列席ください。

③「英検」や「漢検」「算数・数学検定」の各級に「合格」を果たしたら、ジュースとお菓子1つでも OK ですから、「合格祝賀会」を開き、「お祝いの会」を「開催」してあげてください。

(3) <思い出話>

①私は3人兄弟でしたが、学校の終業式の日には、いつも、ちらし寿司など心ばかりの御馳走が出ました。



②「今日は、明夫君は、ちょっと成績が下がったから残念会、俊夫君と邦行君はちょっと成績が上がったから、よかった会」といって、「残念会」や「よかった会」を開いてくれました。

③終業式の日には、学校の通知表(通信簿)がよくなっても下がっても、いつも、心ばかりの御馳走が出たので、ありがたかったです。

○3人兄弟とも足利市立山辺中学校から、栃木県立足利高校に進学。そのうち2人は、現役で慶應義塾大学法学部法律学科に進学。(うち1人は司法試験に合格し弁護士に)1人は、明治大学理工学部建築学科に進学。

2025年7月7日(七夕)7時00分

家庭でこそ『5S（整理・清掃・整頓・清潔・躰）教育を！

開倫塾

塾長 林明夫

<家庭教育基本のキ>

「かしこい我が家（第4回）」家庭でこそ「5S（整理・清掃・整頓・清潔・躰）」教育を！

「別の意味の『躰（しつけ）』も大切」！

Q 1：「5S（ごえす）」とは何ですか。

A：（1）「5S」とは「ローマ字で書くと、S（えす）で始まる5つのことば」です。

（2）①「整理」seiri・・・「いらないものは処分する」

②「清掃」seisou・・・「きれいに掃除（そうじ）する」

③「整頓」seiton・・・「物は同じ場所に置く」

④「清潔」seiketsu・・・「①～③を継続する」

⑤「躰」shitsuke・・・「自分から進んでやる」

（3）①いらないものがあったら、ドンドン処分（整理）

②その後はきれいに掃除（清掃）

③物は、すぐに取り出せるように、同じ場所に置く（整頓）

④以上を、ずっとやり続ける（清潔）

⑤自分で決めたこと、みんなで決めたことは、人からいわれなくても、
自分から進んで行う（躰）。

○これが「5S」です。



Q 2：開倫塾でも「5S」をやっているようですね。

A：（1）①開倫塾の各校舎では「開倫 5S 学校」のポスターを掲示。

②自由自在に「5S」活動を行うことを奨励しています。

③開倫塾日本語学校では、留学生の塾生の皆様が、「5S」活動をなさっています。

（2）①実は、開倫塾の本社のある街は「5S の街」といわれるくらい、この「5S」が盛んです。

②日本各地、世界各地から、ほとんど毎週のように「5S」の視察団が訪れます。

③日本中、世界中から、「5S」に関心のある方々が集まり、10 数年前、「世界 5 S サミット」を3年連続で開催したこともあります。

○「5Sサミット」は、今でも定期的に開催しています。

(3) ①足利商工会議所には「足利 5S 学校」があり、企業だけではなく、高校や大学、病院や介護施設、銀行や市役所など、街中で「5S」に取り組んでいるユニークな街です。

②塾長は、足利商工会議所の議員、足利 5 S 学校の役員の一人です。

③誇りと自信をもって、「5S」を行いましょう。

Q 4 : 「別の意味の躰（しつけ）も大切」とはどういうことですか。

A : (1) ①「5S（ごえす）」の第5番目の「躰（しつけ）」は、

②「自分から進んで行う」という意味ですが、

③「躰（しつけ）」には、「別の意味」もあると、私は考えます。

(2) ①その第一は「美しい立ち居振る舞い」。

*服装第一。お先にどうぞ (After You !)

②その第二は、「美しい言葉遣い」(敬語表現を含む言葉遣い)

③その第三は、「元気なあいさつ。あいさつはこちらからする」です。



(3) ①この「5S（ごえす）」と「別の意味の躰（しつけ）」を、年齢に関係なく、ご家庭でも、やさしく、ていねいに「教える」こと。これも、素晴らしい「家庭教育」です。

②「家庭教育」こそ、「積小為大（せきしょういだい）」です。「小さなことを、コツコツ積みあげ、大を為す」(二宮尊徳)。

③この「5S」と「別の意味の躰」は、学校でも役立ちます。社会に出てから、仕事、社会的活動、日常生活で役立ちます。一生、死ぬまで、役に立ちます。「よく生きる」のに役立ちます。



○少しずつでも身につけ、ご活用ください。

2025 年 7 月 8 日 (火) 6 時 23 分